

第78回 手術手技研究会主催報告

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科 中村雅史

2024年6月7日(金)～8日(土)に福岡市・アクロス福岡にて「第78回手術手技研究会」を開催させていただきました。盛会のうちに無事終わることができましたこと、ご参加・ご支援いただきました皆様にこの場をおかりして心より厚く御礼申し上げます。

今回のメインテーマは『外科手術の陰と陽』とさせていただきます、主題は「外科手術の陰と陽part1：Oncology」と「外科手術の陰と陽 part2：Approach」と致しました。外科手術における様々な局面に併存するテーゼ間の討論を繰り広げ、本邦の現実に沿った「合」の形成を目指したいと考えました。その思いを汲んで演題タイトル、内容をお考えいただき、いずれもが大変素晴らしいご講演でした。全国から選りすぐりのエキスパートを身近に感じ、議論を深めて頂く中で、若手のみならず多くの外科医への学びと励ましをいただき誠に有難うございました。



開会の辞

主題24題、エキスパートビデオ7題、一般演題140題、ビデオ賞5題、研究賞2題、共催セミナー8題を加えて計186題のご発表をいただきました。また、ここ福岡に全国より計299名の先生方にご参加を賜りました。活発なご討議が行われ、ご発表いただきました先生方、並びにご司会の労をお取り下さいました先生方に重ねて感謝申し上げます。

中洲のウォーターフロントで懇親会を開催させていただきました。雨模様の束の間一日の晴れ間が歓迎してくれました。テラスが気持ち良い季節で、ワインの試飲会は大変好評でした。多くの先生方のご参加をいただき、誠に有難うございました。

2024年6月7日(金) 18:30～
場所：Water site. OTTO (ウォーターサイト・オットー)



ポスター



ワイン試飲



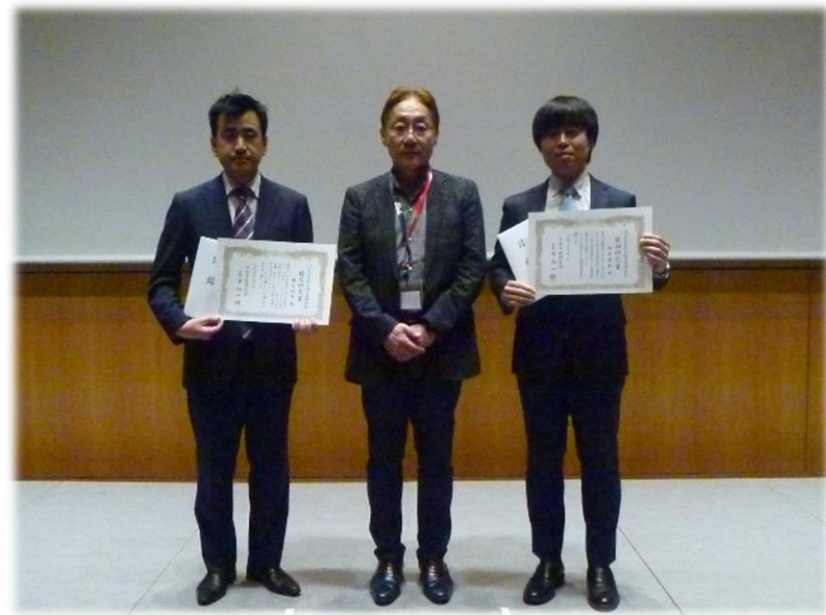
テラスでの談笑



中洲の夜景をバックに



ビデオ賞



研究賞

ビデオ賞は春松敏夫先生（上部）、木村慶先生（下部）、児玉匡先生（肝胆膵）、大日祐介先生（肝胆膵）、渡邊敬夫先生（呼吸器）が受賞され、素晴らしいビデオをご披露いただきました。奨励研究賞は風見由祐先生、指定研究賞は橋本浩平先生が受賞され、それぞれご講演をいただきました。



伝統ある手術手技研究会の第78回当番世話人を務めさせていただき、私個人はもとより九州大学大学院臨床・腫瘍外科の教室や同門にとりましても大きな栄誉でありました。無事成功裡に終わることができましたこと、あらためて厚く御礼申し上げます。本研究会の準備ならびに運営にあたりましては、不行き届きの点も多々あったことと存じますが、お許し賜れば幸甚に存じます。

宇山会長より感謝状を受拝



閉会式を終えて
主催教室一同

ご指導いただきました宇山一郎会長ならびに研究会事務局の皆様、お力添えをいただきましたすべての先生方に深く感謝申し上げます。これを以ちまして第78回手術手技研究会主催報告とさせていただきます。